

わたしたちの町と 成田空港

Vol. 43

成田空港の更なる機能強化により、これまで以上に町と成田空港との関係が密接となることから、成田国際空港㈱から交付される「成田国際空港周辺対策交付金」を、町ではどのように活用してきたのか、また今後どのように活用していくのかなどを紹介します。

今回は、成田国際空港周辺対策交付金を活用した「自動運転バス運行事業」の内容をお伝えします。
企画空港課空港班 ☎84-1279

地域の公共交通課題を解決し、また、若年世代の定住先として選ばれるまちとなるため自動運転バスの実証走行実験を実施

町では、成田国際空港周辺対策交付金を航空機騒音対策のほか、公共交通事業（自動運転バス）にも活用しています。高齢化による移動需要の変化やドライバー不足などの2024年問題に対応し、町内を移動する交通手段を自動運転バスにより確保するなど公共交通における課題を解決すること。さらには最先端技術の自動運転バスを導入することにより、若年世代の定住先として「すべての世代が暮らしやすいと思える魅力あるまち」として選ばれるため、自動運転バスの実証走行実験を実施しています。現在、横芝駅～カスミ（スーパー）～東陽病院の区間を走行し、無料でご利用いただけます。※毎週月曜日は運休となります。



自動運転バス車両



家族でバスに乗車



走行ルート図

走行距離 約5.5km
走行ルート 東陽病院～横芝駅～カスミ横芝光店前



車両内の様子

横芝光町自動運転バス
LINE お友だち募集中!!



ぜひ、自動運転バスに乗ってみてね。



横芝光町は、これまでこれからも安全・安心なまちづくりを推進するため、住環境の保全をはじめとした環境対策に努めるとともに、成田空港との共生共栄を図り、町の活性化に取り組んでまいります。

次号は、成田国際空港周辺対策交付金を活用した「光しおさい公園 テニスコートLED照明交換工事」をお伝えします。